

広報委員会 2021 年活動報告と 2022 年活動計画

- ◆月に 1 度の京都教区時報の発行と、教区のホームページの更新作業を行っている。
- ◆教区時報は、前の月の最終日曜日までに各小教区に届くように編集スケジュールを組んでいる。
- ◆コロナ禍のため、ミサや行事がなくなり、時報の記事も少なかったが、休むことなく発行できたことは良かったと思う。
- ◆ミサがなかった時期は、各小教区にお送りした教区時報がなかなか信徒の皆さんの手に渡らない現実があった。しかし、中には信徒に郵送しておられる小教区もあり、そのため教区事務局からの送付数を増やしてほしいと連絡が入ることもあった。
- ◆2021 年の教区時報の巻頭言は、今までは広報委員会の司祭のみが書いていたが、教区で働く司祭 11 人に執筆していただいたのは好評であった。
- ◆ホームページは、福音宣教企画室のメンバーにも入っていただき、現在リニューアルに向けて準備中。
- ◆2022 年度も今年度同様、月に 1 度の京都教区時報の発行と、教区のホームページの更新作業を行っていく。教区時報へのご意見やご感想、掲載記事などがあつたら、いつでも教区事務局まで連絡してほしい。
- ◆広報委員会の構成メンバーは、担当司祭 4 名、教区事務局職員 2 名、読み合わせボランティア 1 名である。